事案名	相模川の事案 (神奈川県14-6)
分類	廃棄・遺棄
資料	・「毒ガス工場の秘密 - 相模海軍工廠 - 」〔1〕 ・「『旧軍毒ガス弾等の全国調査』のフォローアップ調査について (回答)」平成15年8月29日〔2〕
資料内容概要	相模海軍工廠では、毒ガス製造の際に生じた不純物や廃液を戦時中は相模川へ、終戦時は下水から相模川に流した。
	廃棄・遺棄情報 ・元相模海軍工廠労働者の証言として、戦時中、毒ガスを製造していた際に生じた不純物は「さらし粉で中和して相模川に流した」。終戦時に、「データを焼却し、絹を埋め、廃液などを3~5日くらい下水から相模川に流した」、「廃液を上川橋から河原に流した」と記載されている〔1〕。・神奈川県は、証言中の「絹」とは「風船爆弾の材料と思われます」、「上川橋」とは「神川橋の間違いか?」と記載されている〔2〕。